

浅沼組の名古屋支店改修PJが 第1回SDGs建築賞の 大規模建築部門 において 「一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター理事長賞」を受賞

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）の名古屋支店改修PJが、このたび一般財団法人住宅・建築SDGs推進センターが主催する2022年度の第1回SDGs建築賞（旧サステナブル建築賞）の大規模建築部門において準グランプリとなる「一般財団法人住宅・建築SDGs推進センター理事長賞」を受賞しました。本PJでは築30年の自社ビルの改修において土や木・植栽などの自然素材をふんだんに取り入れながら省エネ・脱炭素にも取り組み、「循環の中の建築」を目指して設計・施工に取り組んだことが高く評価され受賞に至りました。当社では今回の受賞を励みに「環境配慮型リニューアル」としてより一層、人にも地球にもよい循環をつくっていきける様、取り組んでまいります。

□ 受賞作品名：GOOD CYCLE BUILDING 001 浅沼組名古屋支店改修PJ

□ 受賞作品概要：総合建設会社・浅沼組による『GOOD CYCLE BUILDING』のフラッグシップとして、築30年の自社ビルを環境配慮型ビルへリニューアルした建物。
既存躯体を活用し、自然の光・風へのアクセシビリティを高める
改変を行うとともに、土や木などの自然素材を最大限活用し、
人にも地球にもよい循環の中に建築を位置づけ直す試みである。

□ 設計：株式会社川島範久建築設計事務所 + 株式会社浅沼組

□ SDGs建築賞での紹介ページ
<https://www.ibec.or.jp/sustainable/building/index.html>

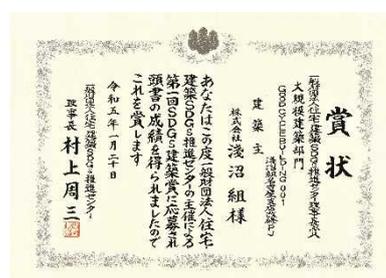


全景

□ 第1回SDGs建築賞 審査委員 林立也氏による評価コメント

本建物は、総合建設会社である浅沼組が推進する「人間にも 地球にもよい循環」をつくり上げる『GOOD CYCLE BUILDING』を、築30年の自社ビルのリニューアル計画として実現したフラッグシップである。建築物における資源循環の取り組みは、一般的に3R（リユース、リーデュース、リサイクル）建材の利用に留まるが、本建物では「都市における循環の中に建築を位置づける」として、主には①建設残土、都市のゴミ等のアップサイクル、②自然素材の人工素材とは分離できる形での利用、の大きく2つの方針をもって取り組んでおり、次の段階でのリユース、リサイクルにも真剣に取り組んでいる。（中略）

建物のSDGs対応として、多くの建物が従来からの環境配慮である省エネ等の取り組みに留まりがちな中で、本リニューアル計画は資源の循環を最大のテーマとし、それを高い水準とデザイン性で実現している。また、多くのパートナーや社員との協業により、ビジネスへの展開を強く予感させる パートナーシップ構築も達成しており、SDGs時代の新しいリニューアルのあり様を提案している。



□ 第1回 SDGs 建築賞 受賞作品一覧 (抜粋)

		建築物の名称・概要	
国土交通大臣賞	大規模建築部門 (延床面積2000㎡以上)	作品名	早稲田大学 37 号館 早稲田アリーナ
		建築主	学校法人早稲田大学
		設計者	山下設計・清水建設設計共同企業体/株式会社プレイスメディア
		施工者	清水建設株式会社
	中・小規模建築部門 (延床面積2000㎡未満)	作品名	戸田建設 筑波技術研究所 グリーンオフィス棟
		建築主	戸田建設株式会社
設計者		戸田建設株式会社 一級建築士事務所	
	施工者	戸田建設株式会社 関東支店	
(一財)住宅・建築SDGs推進センター理事長賞	大規模建築部門 (延床面積2000㎡以上)	作品名	トヨタ紡績グローバル本社
		建築主	トヨタ紡績株式会社
		設計者	株式会社竹中工務店
		施工者	株式会社竹中工務店
	中・小規模建築部門 (延床面積2000㎡未満)	作品名	GOOD CYCLE BUILDING 001 浅沼組名古屋支店改修PJ
		建築主	株式会社浅沼組
		設計者	株式会社川島範久建築設計事務所+株式会社浅沼組
		施工者	株式会社浅沼組
		作品名	morinos
		建築主	岐阜県美濃市
	設計者	岐阜県立森林文化アカデミー/株式会社三宅設計/株式会社ダイナ建築設計	
	施工者	澤崎建設株式会社	

SDGs 建築賞 (旧サステナブル建築賞) とは：

建築物として優れた作品であるとともに建築主、設計者、施工者および利用者の協力により、建築物の計画、生産、運用、廃棄にいたる全ての段階における SDGs 達成に向けた顕著な取組で、その普及効果が期待される SDGs 建築物を顕彰するために設けられた賞。(ホームページより)

お問合せ先

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町 3 丁目 24 番 1 号

株式会社浅沼組 技術研究所 立松 和彦

TEL 072-661-1620 FAX 072-661-1730

E-mail:tatematsu-kazuhiko@asanuma.co.jp